

船橋市議会議員

千葉民主連合所属

みっはし

三橋さぶろう

議会活動報告

学校トイレ改修



船橋市議会令和元年第2回定例会が8月29日から10月4日まで(37日間)開催されました。審議された議案の中に学校トイレを洋式化工事するための補正予算もあり可決されました。これにより、小中学校トイレの洋式化が大きく進みます。

船橋市は国が進めている「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」をもとにして行われる国の財政支援を活用し、令和3年度までに学校トイレ改修を順次行います。令和元年度中に小学校22校、中学校4校の計26校について改修工事が行われ、その他の小学校32校、中学校19校、特別支援学校1校は令和2年度から3年度に順次着工していく予定です。この改修工事によって市立小中学校トイレの洋式化率は現在約42%から約85%へと大きく改善されることになります。

数年前から私、三橋さぶろうは学校トイレの洋式化を訴えてまいりました。子どもたちから学校のトイレは「古くて汚い臭い、和式便器は使いたくない」との声を多く聞いてきたからです。(裏面に続く)

三橋さぶろう プロフィール

- 1978年 長野県木島平生まれ(41歳)
- 2002年 中央大学商学部卒業
株式会社カネボウ
江東区健康スポーツ公社
- 2008年 衆議院議員 野田佳彦秘書
- 2011年 衆議院議員 若井康彦公設秘書
- 2015年 船橋市議会議員選挙 初当選
- 2019年 2期目 当選 建設委員会
- 特 技: クロスカントリースキー
1998年長野オリンピックボランティアスタッフ
2002年ソルレイクシティ・パラリンピック日本代表コーチ
- 船橋市消防団20分団2班
- 好きな言葉: 出来ることからコツコツとやる
- 家族: 妻、息子(7歳)、娘(1歳)
- 趣味: 子どもと散歩
- 船橋市習志野台 在住

(表面から)

子どもの中には学校のトイレを使用するのを我慢し、体調を崩すことも実際に発生していますので、学校トイレの改修を船橋市に要望してまいりました。

トイレ改修は学校の教育環境を良くすることだけではありません。経費の節約にも大きく貢献してくれます。古い和式便器では1回流すと約15ℓの水を使用しますが、新しい洋式便器は約5ℓ程度で済み、水道・下水道料金が約3分の1まで削減できます。さらに学校トイレの洋式化は多発する災害対策としても重要です。学校トイレは災害が発生した場合、避難所のトイレとして使われます。東日本大震災で開設された避難所が和式トイレばかりの学校であったため、足の不自由な方、ご高齢の方が使用するのに非常に苦労したとの実例がありますので、令和3年度までの短期間で学校トイレが改修されることは大変良いことだと思います。改修工事が期間内に予定通り完了するか注視してまいります。

台風19号被害

10月12日、台風19号が襲来し各地で大きな被害が発生。私の出身地の長野においても水害が広く発生してしまいました。

10月17日から19日まで、千曲川の支流、皿川が氾濫し浸水した飯山市に災害復旧のためボランティア活動に参加してまいりました。

早く元の飯山に戻ることを心から願っています。



住宅周囲に体積した泥の除去



水道水で泥を洗い流す様子

ご意見やご要望をお寄せください。

〒274-0063 船橋市習志野台4-10-12 (新京成線習志野駅から徒歩4分)

電話：047-402-2810

FAX：050-3488-3190

E-mail: funabashi@mituhashisaburo.jp

三橋さぶろう まで

事務所にお越しの場合は、あらかじめご連絡いただくと助かります。